

育てる運動。を展開 たくましい青少年の育成に…

危い遊びは

やめましょう



今春ツベルクリン反応が陽転したこどもは、自然陽転で結核菌が体内に入ったわけですから1年間は無理をしないこと。過激な運動や強い紫外線を避け、栄養を充分とらせて、体力をつけることが大切です。プールや海水浴は1年間はがまんを…。

しかしB
行い、こと
転の場合は
たのですか
きはOKで

プールを
流行するの
です。これ
りカゼの一
高い熱が出たり、下痢を起こし
たりします。水分を充分に与え
消化のよい栄養のあるものを食
べさせ、静かに寝かせておけば
3日位で治ります。しかし他人
にうつす恐れがあるので2週間
はプール行きを休ませること。
夏休み中は、睡眠や食事など不
規則にならないようにし、水遊び、
昆虫採集など外で直射日光にさらされる場合は、からず帽子をかぶらせてください。

こどもの健康管理

CGを昨年
しBCG陽
免疫ができ
ら海や山ゆ
す。

仲介として
がプール熱
は夏のはや
つて、急に

高い熱が出たり、下痢を起こし
たりします。水分を充分に与え
消化のよい栄養のあるものを食
べさせ、静かに寝かせておけば
3日位で治ります。しかし他人
にうつす恐れがあるので2週間
はプール行きを休ませること。

夏休み中は、睡眠や食事など不
規則にならないようにし、水遊び、
昆虫採集など外で直射日光にさらされる場合は、からず帽子をかぶらせてください。

犯罪の未然防止は

明るい家庭づくり

市補導センターでは「夏に青少年を守り育てる運動」の重点目標を達成するため、とくに家庭こそが明るい青少年を育てる土台であり、親子の有形、無形のふれあいが明るい家庭をつくるとして、これだけは家庭でぜひ守ってほしいと協力方を呼びかけています。

- ◎…親は叱るよりも、ほめることにつとめる。
- ◎…時間をきめて、家族全員で話しあいをもつ。
- ◎…「家庭の日」を活用し、明るく楽しい行事を考える。
- ◎…テレビの番組の選定、時間をきめて楽しむ(2~3時間)
- ◎…家族ぐるみで山野を歩き、自然に親しみながら体力の向上をはかる。



- ◎…夏まつり、盆踊り、花火大会などの祭典の場合、夜間外出はできるだけ親子で行動する。

なお、お子さんに悪い友達ができるお困りの方は、市青少年補導センター（教育委員会内）電話51-0123内線456番へご相談ください。

毎月25日は

「犯罪から家庭を守る日」

富士警察署では、毎月25日を「犯罪から家庭を守る日」と定め、県下いっせいに防犯活動を推進することになりました。市民のみなさん富士市から犯罪をなくすため町ぐるみ、地域ぐるみの自主防犯活動に参加するよう呼びかけています。ことしも忍込みなどの盗難やあき巣ねらいが多く発生しています。「犯罪から家庭を守る日」の毎月25日には、もう一度あらためて次のことに注意し、被害にかかるないようにしてください。

- ・家のカギは大丈夫ですか、二重カギが安全です。
- ・女人人が一人で家にいるときは、出入口にカギをかけ、知らない人がきたときは、相手をよくたしかめてから応待しましょう。
- ・防犯ベルを取付けましょう。
- ・出かけるときは、もう一度カギをたしかめましょう。
- ・外出するときは、必ず隣、近所の人に一声かけて頼んでいきましょう。